

暮らしの中にスポーツを!!
~総合型地域スポーツクラブってなあに?!~



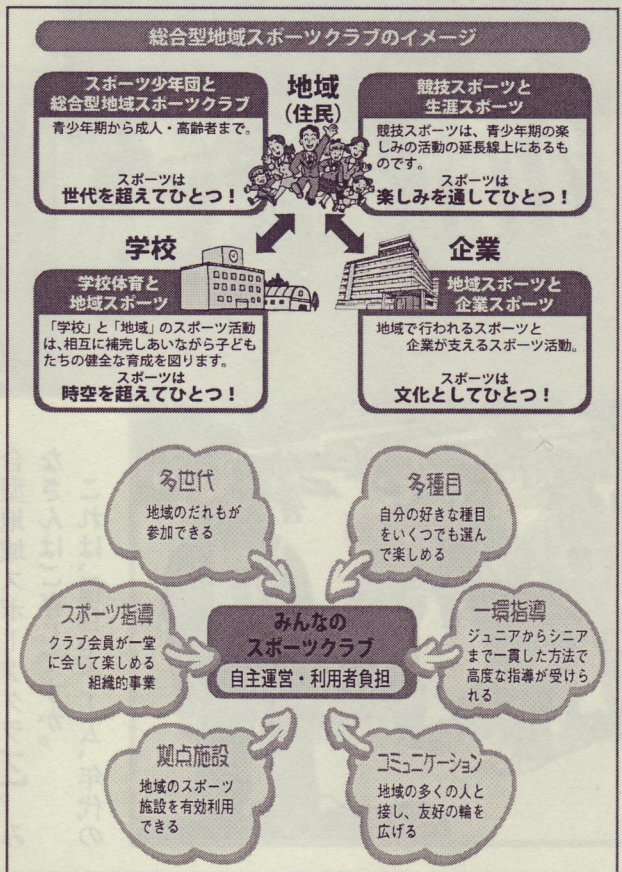
能登川総合スポーツクラブ
指導者 芋田英子さん
(佐野町)



まずは『楽しむ』ことが大切ですね!

地域の軽スポーツ教室に参加したのがきっかけで、今年3月まで約10年間、体育指導委員として住民の健康づくりにかかわってきました。参加者は年齢層も幅広く、勝負にこだわる人から楽しみ志向の人までさまざまです。参加者が何を望んでいるのかを常に把握しながら、それに応じた指導をするよう心がけています。また、参加者から指導者へと成長されることも期待しています。

スポーツは、何よりもまず『楽しむ』ことが大切です。一緒に気持ちのいい汗を流しませんか!



現在のスポーツを取り巻く環境は、少子高齢社会の進展や自由時間の増大、スポーツ活動の多様化などによって大きく変化しています。このことにより、新しい時代にふさわしいスポーツの環境づくりが重要な課題となつていきます。

特に、卒業や退職などで学校や職場から離れてしまった場合でも、継続してできる新しい形態でのスポーツ環境の整備や、

なぜ、総合型地域スポーツクラブなの?

これら状況から、だれもが参加できるように、スポーツをする場を今までの学校や企業に加え、これからは地域で拡大・充実していく必要があります。

これにより、スポーツをしていない人にも、気軽にスポーツに親しんでもらい、より多くの人みなさんに日常の暮らしの中にスポーツを取り入れた、明るく健康的な生活を送っていただけるような環境づくりとして、総合型地域スポーツクラブができました。

スポーツをしたくてもできなかった人にとって、日常的に活動する場が確保されるということは、スポーツを定期的・継続的に行う人たちの増加にもつながります。

地域でスポーツを楽しむ環境とは

国や県の計画では、平成22年までに成人の週1回以上のスポーツ実施率を50%(2人に1人)にすること(表②)や、市町村に少なくとも一つのスポーツクラブが作られるよう普及をめざしています。